

会 議 録

| | |
|----------------------|---|
| 会 議 の 名 称 | 平成 30 年度第 4 回坂戸市健康なまちづくり審議会 |
| 開 催 日 時 | 平成 31 年 2 月 18 日 13:30～14:30 |
| 開 催 場 所 | 坂戸市役所 201 会議室 |
| 会 長 の 氏 名 | 金子 嘉徳 |
| 出席者（委員）の 氏名・出席者 | 清水 要 川崎 剛 山王丸 靖子 金子 嘉徳 真殿 仁美 田中 久子 松本 勝 重松 博 弓削多 洋一 太田 正久 小田島 京子 青木 繁 計 12 名 |
| 欠席者（委員）の 氏名・欠席者 | 亀田 康好 計 1 名 |
| 傍 聴 者 数 | なし |
| 事 務 局 職 員 の 職 氏 名 | 市民健康部長 細野 英也 市民生活課副課長 福島 隆明 市民生活課健康政策担当課長補佐 片野 恵理 市民生活課健康政策担当主任 佐藤 千絵 市民健康部副参与兼市民健康センター所長 関口 万須美 市民健康センター成人保健担当係長 戸谷 敬子 |
| 会 議 次 第 | 1 開会 2 挨拶 3 審議事項 （1）第 2 次坂戸市健康なまちづくり計画中間年次改訂版（案）に係 る市民コメント結果について （2）第 2 次坂戸市健康なまちづくり計画中間年次改訂版（最終案） について （3）計画の策定に係る答申（案）について （4）今後のスケジュール （5）その他 4 閉会 |
| 配 布 資 料 | 資料 1 第 2 次坂戸市健康なまちづくり計画中間年次改訂版（案） 資料 1 - 2 P 4 0 の修正案について 資料 2 答申（案） |
| | 議事の経過 |
| 発 言 者 | 議題・発言内容・決定事項 |
| 事 務 局 | 平成 30 年度第 4 回坂戸市健康なまちづくり審議会を開会します。（出席 者 12 名、欠席者 1 名、坂戸市健康なまちづくり審議会条例第 6 条第 2 項 の規定により会議は成立） |
| 事 務 局 | 審議事項（1）説明 |
| 会 長 | 何か質問がありますか。 |
| 委 員 | 意見が 0 件というのはさびしいような気がします。他の計画は通常どの くらいの意見数なのですか。 |
| 事 務 局 | 計画の内容によって違います。今回は中間見直しのため意見がなかった |

| | | |
|-----|--|---|
| | | のだと考えられます。 |
| 事務局 | | 審議事項（２）説明 |
| 委員 | | 計画書の中身についてですが、P59のコラムの中の表に区切りをつけたほうが見やすいです。 |
| 委員 | | 食品ロスの表記がある箇所はどこですか。 |
| 事務局 | | P49とP62です。 |
| 委員 | | 食品ロスを減らすための教育はどのようなことを行っていますか。 |
| 事務局 | | 幼少期から自分の食べられる適量を学ぶような教育を、市の教育委員会を中心に取り組んでいます。 |
| 委員 | | 食品ロスを減らすためのキーワードがあると良いと思います。 |
| 委員 | | 食品ロスに関しての取組を行っているのは何課ですか。 |
| 事務局 | | 環境政策課です。 |
| 委員 | | P62の行政・地域・関係機関の取組の項目ですが、もう一つくらい何か入れられれば良いと思います。 |
| 委員 | | 朝食の欠食は30歳代が多いです。今の30歳代は食育の教育を受けていない世代であり、今後は学校教育以外にも家族全体を対象にした取組が必要です。 |
| 委員 | | 食品ロスがどのような場合に起こっているのかをみると、大人の方が食品を無駄にしてしまう機会が多くなっているのではないかと感じます。 |
| 事務局 | | 市では食べ残しを減らすため「食べ切りタイム」を推奨しています。市民一人ひとりが意識して、食品ロスを減らしていくことが必要です。 |
| 委員 | | 食品ロスの話題がでる一方で食べすぎ防止についても計画書では触れられていますが、観点が違うものだと思います。 |
| 委員 | | 埼玉県の計画は食品ロスについてどうなっていますか。 |
| 事務局 | | 確認します。 |
| 委員 | | 飲食店等で食べ物を残す人はどうしてもでてしまうため、市の取組として、持ち帰り運動を推奨したら良いのではないのでしょうか。 |
| 委員 | | 例えばアメリカでは、残った食べ物を持ち帰ることは盛んに行われています。日本では衛生上の問題から中々進まないのが現状です。 |
| 委員 | | 広報を行うにあたり、ゆるキャラを戦略的に用いることが大切ですが、「さかろん」と「やるぞうくん」を両方用いる意味はありますか。 |
| 事務局 | | もともと「やるぞうくん」は市民グループが考案したキャラクターです。「さかろん」は平成28年に誕生した市のゆるキャラです。戦略は未だ考えていませんが、今後検討していきます。 |
| 委員 | | キャラクターを使用することによって何か成果が出ていますか。 |
| 事務局 | | 明確な成果は把握していませんが、今後、どのような周知活動が効果的かを研究してまいります。 |
| 事務局 | | 審議事項（３）説明 |
| 会長 | | 何か質問がありますか。 |
| | | (意見なし) |
| 会長 | | 答申案の通り了承するという事によろしいでしょうか。 |

| | | | |
|---|---|---------------------|---|
| | | (一同同意) | |
| 会 | 長 | 資料の答申案の案の字を消してください。 | |
| 事 | 務 | 局 | 審議事項(4)説明 |
| | | (意見なし) | |
| 事 | 務 | 局 | 審議事項(5)説明 |
| 委 | 員 | | 一般市民が計画書を見るためにはどうすればいいのですか。 |
| 事 | 務 | 局 | 坂戸市HP上で確認できます。 |
| 委 | 員 | | 表紙についてですが、ユニバーサルデザインの考えは考慮されていますか。 |
| 事 | 務 | 局 | もともと計画書のデザイン等を専門に行っているデザイナーが作成しているため考慮されていると思います。 |
| 委 | 員 | | 計画名の「まち」が平仮名なのはどうしてですか。 |
| 委 | 員 | | 漢字を多用しすぎると、専門書のように固いイメージを持たれてしまいます。「まち」を平仮名にするのは表現をやわらかくするためだと思います。 |
| 事 | 務 | 局 | ハード面を扱うものについては、漢字を使うものが多く、今計画のようにソフト面を扱うものについては平仮名を使うことが多いです。 |
| 委 | 員 | | 計画の基本理念はどなたが作りましたか。 |
| 事 | 務 | 局 | 前回の計画を踏襲したものです。 |
| 委 | 員 | | 表紙については、色の使い方を工夫して作成してください。 |
| 事 | 務 | 局 | コントラストをはっきりさせて作成します。 |
| 会 | 長 | | 以上で、本日の審議事項は全て終了したので、議長の任を解かせていただきます。ありがとうございました。 |
| 事 | 務 | 局 | 長時間ありがとうございました。以上をもちまして第4回坂戸市健康なまちづくり審議会を閉会します。ありがとうございました。 |